

文部科学記者会
 横浜市政記者会 同時発表

2025 年 11 月 11 日
 横 浜 市 立 大 学
 福 島 県 郡 山 市

郡山市蔵「久米正雄撮影フィルム修復事業成果報告会」を開催 ― 横浜市立大学と郡山市の協定に基づく共同プロジェクト ―

横浜市立大学は、郡山市（福島県）と締結した連携協定に基づき、郡山市蔵「久米正雄旧蔵映画フィルム」修復事業の成果報告会を開催します。本事業は、郡山市が所蔵する貴重な映画フィルムの修復を通じて、日本近代文学史に新たな光を当てることを目的に、2020年度から両者が協力して取り組んできたものです。

今年度、修復が完了したことから、修復された映像の上映と解説を交えて成果をご紹介します。

10月に郡山市で開催した成果報告会（2025年10月11日・郡山市主催）に続き、今回は第2弾として横浜市立大学で開催するものです。本学での開催は、エクステンション講座として実施いたします。



令和3年度修復事業にて修復・復元された映像 （左）久米 正雄（右）田山 花袋

調査報告会の概要

日 時：11月25日（火） 第1部 14:30～16:00、第2部 16:10～17:40

※報告を核とする第1部に、探究を深める第2部を加えた2部制ですが、いずれか一方の回に参加することも可能です

場 所：横浜市立大学 金沢八景キャンパス カメラホール（横浜市金沢区瀬戸 22-2）

入場料：無料 ※エクステンション講座のお申し込みが必要です

お申込み：<https://ssl.smart-academy.net/ycu/course/detail/801/>

基調講演：日本大学経済学部 山岸 郁子教授

修復作業について：株式会社ヨコシネディーアイエー 横尾 直樹氏

成果報告・総司会：横浜市立大学国際教養学部 庄司 達也教授/ 郡山市文化振興課

主催：横浜市立大学 共催：郡山市 協力：株式会社ヨコシネディーアイエー

久米正雄旧蔵フィルム及び修復事業について

郡山市は、1998年に作家・久米正雄氏のご親族から、久米氏が撮影したとされるフィルム18本を購入しました。そのうち6本は、1975年に息子・昭二氏が焼き直されたもので、現在はこおりやま文学の森資料館*1で公開、活用されています。残る12本には、「蒲団」「田舎教師」などの作品で知られる自然主義作家の田山花袋（たやま かたい）をはじめ、多くの文学者たちの姿が映っており、極めて貴重な資料とされています。この希少な映像を後世に残すため、横浜市立大学と郡山市が連携し、修復事業を進めてきました。

【参考】郡山市での報告会の開催について

郡山市で、2025年10月11日に久米正雄撮影フィルム修復事業成果報告会を開催しました。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/43/160106.html>

久米 正雄氏について（1891年～1952年）

父の死後、母方の実家である郡山市開成山に居をかまえ、安積中学校（現 福島県立安積高校）時代から三汀と号して句作を始めた。第一高等学校（現 東京大学）を経て東京帝国大学文科大学（現 東京大学文学部）に入学後、芥川龍之介・菊池寛などと共に第三次「新思潮」を発刊。郡山を舞台にした戯曲「牛乳屋の兄弟」で劇作家として認められる。

夏目漱石令嬢筆子との失恋から「破船」を執筆、通俗作家としても広い読者を獲得した。文壇で確固たる地位を築いた後も、温厚な性格から文壇の世話役として活躍した。

用語説明

*1 こおりやま文学の森資料館（福島県郡山市豊田町3番5号）

郡山市は、久米正雄をはじめ多くのゆかりの文学者を輩出しており、「文学資料館」では、それらの文学資料を中心に展示公開を行っている。

さらに、敷地内には鎌倉にあった久米正雄邸を移築復元し、「久米正雄記念館」として内部を公開。邸内には久米の愛用した品々を展示し、趣味や交友の広さを紹介している。

<http://www.bunka-manabi.or.jp/bungakunomori/>

横浜市立大学×郡山市連携事業 久米正雄撮影フィルム修復事業成果報告会

100年前の貴重映像！

久米正雄が捉えた文豪たちの知られざる素顔



久米正雄が撮影した芥川龍之介や菊池寛ら大正時代の文豪を映したフィルムー
横浜市立大学と郡山市が協力して7年に渡り修復してきたフィルム映像を公開します

11月25日(火) 第1部 14時30分～16時
第2部 16時10分～17時40分

横浜市立大学 八景キャンパス 総研棟 カメラアホール

基調講演 山岸郁子（日本大学） フィルムの中の作家たち ―修復されたフィルムからわかること

修復作業について 横尾直樹（株式会社ヨコシネディーアイエー）

成果報告・総司会 郡山市文化振興課・庄司 達也（横浜市立大学）



山岸 郁子

日本大学経済学部教授
北海道出身。専門は日本近代文学。
久米正雄を中心とする第四次『新思潮』の
同人と文壇状況についての研究を行っている。
今回企画の関連論文に「『文壇』の力
学についての『考察』（『語文』）」「文学館、
文豪、そして本当の資源とは」（『早稲田文
学』）などがある。



庄司 達也

横浜市立大学国際教養学部教授
東京都出身。専門は日本近代文学。
大正期に活躍した芥川龍之介を中心に、日
本近代文学、文化の領域について研究して
いる。近年は、作家が抱いた音楽を蓄音機
とSPレコードで再現するコンサートを企画
・開催するなど、同時代芸術との関係に注
目した研究を多面的に展開している。



YOKOCINE
D.I.A.

主催：公立大学法人横浜市立大学 共催：郡山市 協力：株式会社ヨコシネディーアイエー

お問い合わせ：横浜市立大学 地域貢献センター ☎045(787)8930 ※本企画は科学研究費補助金の助成を受けています。